

# 令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

## ワークショップ実施計画書

制作団体名	一般社団法人 法村友井バレエ団
公演団体名	法村友井バレエ団

内容
<p>解説指導者1名と指導アシスタント5名の6名編成で、会場には、約10m×5mのスペースにバレエマットを敷き、レッスンの為のバーを設置します。ワークショップの参加者の中から公演の時に参加（出演）して頂く人数は24名程（レッスン・マイム演技男女各8名、小品出演者男女各4名）を選んで頂く事を前提として実施します。</p> <p>ワークショップ会場としては体育館等のダンスが出来るスペースで、運動が出来る服装を着用下さい。公演への参加が前提で、集中力の問題から小学3年生以上を対象とします。</p> <p>前半の時間は、バレエ作品の鑑賞のポイントや、バレエの基本姿勢や基本的なマイムなどを体験しながら実施します。参加生徒の皆さんにもバーの代わりとなる背もたれの付いた椅子などを利用してレッスン体験を行います。</p> <p>後半は、公演で参加していただく作品の練習です。（参加学年や技量により演目を調整いたします）グループに分かれてそれぞれに指導者が振付を指導していきます。最後に質問コーナーなどを設けて親睦をはかります。</p>

タイムスケジュール（標準）
<p>●午前実施の場合・・・※8時半頃、入り・搬入セッティング、※9時すぎ頃WS打合せと校内下見、※10時半頃（各学校の3時限目）WS開始、休憩を挟んで4時限目まで。※終了後搬出、公演に向けての確認。</p> <p>●午後実施の場合・・・10時半頃、入り・搬入セッティング、※11時すぎ頃WS打合せと校内下見、※13時半頃（各学校の5時限目）WS開始、休憩を挟んで6時限目まで。※終了後搬出、公演に向けての確認。</p>

派遣者数
6名（主指導者1名、補助指導者5名）

学校における事前指導
バレエ用語のプリントを配布します。また、ワークショップで学んだ演技の復習用としてのDVDをお渡しする予定です。

# 令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

## 本公演実施計画書

制作団体名	一般社団法人 法村友井バレエ団
公演団体名	法村友井バレエ団

<b>演目</b>
第一部 ●「バレエを学んで体験しよう」 (約45分) バレエレッスン、チャレンジ・バレエ小品紹介、作品のマイムを学ぶ
第二部 ●「くるみ割り人形～クララの夢～」スペシャル公演 作曲：チャイコフスキー、原振付：プティパ／改訂振付：法村友井バレエ団 (約45分)

<b>派遣者数</b>
出演者 31 名、スタッフ 19 名

<b>タイムスケジュール (標準)</b>
●スタッフ入り 8:00 ●仕込み：8:00～10:00 ●キャスト入り 9:20 頃 ●稽古 (生徒参加を含む) 10:00～12:00 頃 (昼食及びメイク等準備：12:00～13:30) ●開場 13:30、●開演 (第1部) 13:45～14:30、(休憩 14:30～14:45) (第2部) 14:45～15:30、●撤去 15:40～17:15 頃 ●退出 17:30 頃

<b>実施校への協力依頼人員</b>
運搬車両が会場搬入口に横付けできずに距離がある場合や途中で階段等がある会場では、搬入・搬出に関して荷物運搬のお手伝いをお願いします。人数的には4～6名程お手伝い頂けるとたすかります。

## 演目解説

会場は基本的に体育館の床（フロアー）を使い、背景の美術と舞台袖パネル等を設置し仮設のステージを作り本格的な舞台照明の演出を取り入れて行います。音楽はテープ再生です。

●第一部では、「バレエを学び体験しよう」と題して、バレエの基本にあたるレッスンやマイムを紹介し生徒さんにも体験して頂きます。そして、バレエの見所が分かりやすい小品（4作予定）を紹介し、そこでは生徒さんをお互いワークショップで学んだ小品の実演も行います。

●第二部では、「くるみ割り人形」スペシャル（クララの夢）公演と題して、チャイコフスキーの代表的なバレエ作品「くるみ割り人形」の公演を行います。プロバレエ団の公演を凝縮してお届けします。

バレエのレッスンには多くのダンス（舞踊）の基礎となる要素が詰まっています。第一部で行う「バレエを学び体験しよう」では、柔軟性や集中力が重要視されるバレエのレッスンを紹介することで基礎レッスンの大切さや、言葉を使わないバレエ作品で重要なマイムによる演技力の重要性などを学び体験していただきます。また、舞台メイクや舞台衣裳も生徒達に身につけて頂き、プロの団員達と一緒に踊る小品で舞台に立ち、舞台芸術の表現を学び、全体を楽しく紹介して観賞していただきます。

第二部で観賞して頂きます「くるみ割り人形」は、チャイコフスキーの代表的なバレエ作品で、音楽的にも親しみがあり、お話しにも夢がある低学年から高学年まで楽しめる作品です。本来は全2幕のスケールの大きな作品ですが、限られた時間で生徒の皆さんに、充実したプロバレエ団の公演を楽しんで頂くために（クララの夢）と題して、作品全体から分かりやすく凝縮抜粋して観賞していただきます。クララの夢の世界が、有名な音楽と見応えのある演技と共に、夢のあるバレエ作品で低学年から高学年まで児童・生徒さんの心をとりにし、芸術鑑賞の価値を伝えます。

## 児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

プログラム第一部、「バレエを学び体験しよう」の中で、ワークショップを受講されたメンバーの中から代表者（マイムで男女各8名ほど、小品で男女各4名ほどを予定）の生徒に、バレエのマイム表現、小品演目の中で、共演参加していただきます。参加者には、舞台メイクを施し舞台衣裳を着用して頂き舞台表現をリアルに体験して発表していただきます。

なお、児童・生徒の共演、参加は第一部だけに集約し、第二部は児童・生徒全員がプロ公演の作品鑑賞に集中していただきます。

## 児童生徒とのふれあい

バレエは言葉を使わない総合舞台芸術です。バレエ演目の中で使われるマイムを学びます。公演で参加頂く生徒さんには舞台上で表現する心構えも体験していただけるように、舞台メイクをして舞台衣裳を着て頂きます。

ダンサー達と一緒に舞台上に立ち演技することで、舞台芸術を作る一体感を体感して頂きます。

当日、記念写真を取ります。また公演後に感想文を書いて頂いて（これは学校側での対応として）技術習得の重要性や舞台芸術への興味を持って頂きたいと考えています。